

PMQ 実務経歴書

*受付欄	*再受付欄	*受付番号
		(この欄は記入しないで下さい。)

受験番号 (この欄は記入しないで下さい。)	フリガナ 氏 名	ヒガシアザブ タロウ 東麻布 太郎	指導 PMQ 資格者 (任意) 山田 一郎					
フリガナ	トウキョウトミナトクヒガシアザブ〇チョウメ〇バン〇ゴウ		自宅電話番号					
自宅住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都港区東麻布〇丁目〇番〇号		03-〇〇〇〇-〇〇〇〇					
※該当欄にご記入ください。	PMS 登録者	PMS 資格試験合格年月 〇〇年〇月	PMS 資格認定番号 認〇〇-〇-PMS〇〇〇〇					
		PMS 未取得者 (該当試験受験月の□を■にしてください。)	<table border="0"> <tr> <td>PMS 資格試験</td> <td><input type="checkbox"/> 6月</td> <td><input type="checkbox"/> 10月</td> </tr> <tr> <td>PMS プログラム試験</td> <td><input type="checkbox"/> 6月</td> <td><input type="checkbox"/> 10月</td> </tr> </table>	PMS 資格試験	<input type="checkbox"/> 6月	<input type="checkbox"/> 10月	PMS プログラム試験	<input type="checkbox"/> 6月
	PMS 資格試験	<input type="checkbox"/> 6月	<input type="checkbox"/> 10月					
	PMS プログラム試験	<input type="checkbox"/> 6月	<input type="checkbox"/> 10月					
最終学歴 ・専攻学科	〇〇大学〇〇学部〇〇学科							
現在の専門職務	プロジェクトマネジャー							
過去の職務歴 (主要なものを3つご記入下さい。)	1. 品質管理							
	2. PMO							
	3. 人材育成							
プログラム・プロジェクトマネジメント活動歴	10 年							
プログラム・プロジェクト領域 (これまでの貴方の担当プログラム・プロジェクトに該当するものの□を■にしてください。)	<input type="checkbox"/> ソフトエンジニアリング業 <input type="checkbox"/> 建設業(1) <input type="checkbox"/> 官公庁	<input type="checkbox"/> 電機業 (通信業を含む) <input type="checkbox"/> 機械工業 <input type="checkbox"/> 製造業	<input checked="" type="checkbox"/> 専門エンジニアリング業 <input type="checkbox"/> サービス業(2) <input type="checkbox"/> 金融・保険業					
(注) (1) 専門エンジニアリング業を除く (2) ソフトエンジニアリング業を除く								
【実務経歴記入欄 (次頁)】 1. 経験プログラム・プロジェクト3件を記入ください。 2. 機密事項については、その旨を示していただき、無理に記入しなくても構いません。 3. 選択項目は□を■にしてください。 4. 概要欄は、以下の項番を示して180字程度で記入ください。(全項番を網羅する必要はありません) ①目的、達成目標や特色 ②Pg・Pj で果たした貴方の役割 ③計画と実績の結果、 ④Pg・Pj の戦略的位置づけ ⑤Pg・Pj 遂行に当たっての障害と解決策 ⑥組織運営上の留意点、 ⑦コミュニケーション上での苦労点 ⑧リーダーシップの発揮 ⑨価値創造の観点からどのような成果を生み出したか ⑩ その他								

経験プログラム・プロジェクト名称 A (製造業記入例)	名称：工場新設プロジェクト 顧客名：(ABC株式会社)
従事期間と金額規模	開始(2014年10月)～終了(2015年8月)金額(300百万円)
あなたの職位と部下の人数	<input checked="" type="checkbox"/> マネジャー(リーダー) <input type="checkbox"/> 補佐 <input type="checkbox"/> メンバ 部下人数 <input type="checkbox"/> 10人以下 <input checked="" type="checkbox"/> 11～30人 <input type="checkbox"/> 31人～
プログラム・プロジェクトのタイプ	<input type="checkbox"/> スキームモデル <input checked="" type="checkbox"/> システムモデル <input type="checkbox"/> サービスモデル
創造した価値 (施主又はコントラクターの視点で)	<input checked="" type="checkbox"/> 資産価値 <input type="checkbox"/> イノベーション価値 <input type="checkbox"/> 調和価値 <input type="checkbox"/> 知的資産価値
プログラム・プロジェクトの特長	<input checked="" type="checkbox"/> 複雑な Pg・Pj, 難度の高い Pg・Pj <input checked="" type="checkbox"/> 新規性・創造性のある Pg・Pj <input type="checkbox"/> 企業貢献度の高い Pg・Pj <input type="checkbox"/> 社会的影響度の高い Pg・Pj <input type="checkbox"/> 大規模な Pg・Pj を遂行した。 <input type="checkbox"/> グローバル Pg・Pj <input type="checkbox"/> その他顕著な実績効果を伴う Pg・Pj
概要 ①顧客が新製品生産のため新設する工場に、制御システムの構築・導入を短納期で完了するもの。②プロジェクトマネジャーとして全体マネジメントを実施。④顧客は国内最大手で、短納期でも遅れることなくスムーズな運用開始を実現、知名度向上に貢献。⑤新設工場では既設ラインとは異なる独自かつ効率のよい工場を顧客が施行したため、システムも既設とは異なるプロセスでかつ短期間にて対応。	
経験プログラム・プロジェクト名称 B (エンジニアリング記入例)	名称：Y国プラント建設プロジェクト 顧客名：(YYYCompany)
従事期間と金額規模	開始(2010年12月)～終了(2012年5月)金額(非公表 百万円)
あなたの職位と部下の人数	<input type="checkbox"/> マネジャー(リーダー) <input checked="" type="checkbox"/> 補佐 <input type="checkbox"/> メンバ 部下人数 <input type="checkbox"/> 10人以下 <input type="checkbox"/> 11～30人 <input checked="" type="checkbox"/> 31人～
プログラム・プロジェクトのタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> スキームモデル <input type="checkbox"/> システムモデル <input type="checkbox"/> サービスモデル
創造した価値 (施主又はコントラクターの視点で)	<input checked="" type="checkbox"/> 資産価値 <input type="checkbox"/> イノベーション価値 <input type="checkbox"/> 調和価値 <input type="checkbox"/> 知的資産価値
プログラム・プロジェクトの特長	<input checked="" type="checkbox"/> 複雑な Pg・Pj, 難度の高い Pg・Pj <input type="checkbox"/> 新規性・創造性のある Pg・Pj <input type="checkbox"/> 企業貢献度の高い Pg・Pj <input type="checkbox"/> 社会的影響度の高い Pg・Pj <input type="checkbox"/> 大規模な Pg・Pj を遂行した。 <input type="checkbox"/> グローバル Pg・Pj <input type="checkbox"/> その他顕著な実績効果を伴う Pg・Pj
概要 ①現地エンジ会社とコンソーシアムでの国営企業へのフルターンキープロジェクト。②マネジャー補佐として、対客先・対パートナーのマネジメントを実施。③設計調達期間2年、工事試運転期間1.5年でQCD全て目標達成。⑤建設地が大量重量物イントラに不適な場所にあったが、荷揚げ等他所で行い搬送し、現地政府折衝・住民対応に奔走。⑨当社QCD達成が運営後の顧客・出資者のビジネスプラン達成に貢献。	
経験プログラム・プロジェクト名称 C (IT 記入例)	名称：システム開発プロジェクト 顧客名：(医療機器メーカーA社)
従事期間と金額規模	開始(2008年6月)～終了(2009年9月)金額(75百万円)
あなたの職位と部下の人数	<input checked="" type="checkbox"/> マネジャー(リーダー) <input type="checkbox"/> 補佐 <input type="checkbox"/> メンバ 部下人数 <input type="checkbox"/> 10人以下 <input checked="" type="checkbox"/> 11～30人 <input type="checkbox"/> 31人～
プログラム・プロジェクトのタイプ	<input type="checkbox"/> スキームモデル <input checked="" type="checkbox"/> システムモデル <input type="checkbox"/> サービスモデル
創造した価値 (施主又はコントラクターの視点で)	<input type="checkbox"/> 資産価値 <input type="checkbox"/> イノベーション価値 <input checked="" type="checkbox"/> 調和価値 <input type="checkbox"/> 知的資産価値
プログラム・プロジェクトの特長	<input checked="" type="checkbox"/> 複雑な Pg・Pj, 難度の高い Pg・Pj <input type="checkbox"/> 新規性・創造性のある Pg・Pj <input type="checkbox"/> 企業貢献度の高い Pg・Pj <input type="checkbox"/> 社会的影響度の高い Pg・Pj <input type="checkbox"/> 大規模な Pg・Pj を遂行した。 <input type="checkbox"/> グローバル Pg・Pj <input type="checkbox"/> その他顕著な実績効果を伴う Pg・Pj
概要 ①前PMより引継ぎ時には、見積もり時より要件が倍増し大幅赤字見込み。赤字をこれ以上増やさず顧客の信頼回復が使命。②マネジャーとして顧客の信頼回復と赤字拡大阻止を実施。③顧客とのコミュニケーション及びプロジェクト遂行手順の見えるかを実施し、問題解決と顧客の不安を解消し、信頼を回復した。⑧コミュニケーションを密にし、情報の流れの正常化を率先して実施。信頼回復の先頭に立った。	